

戦争
日本
若者たち――

もう、戻れない。

サクラ花

――桜花最期の特攻――

大和田健介 林家三平 橋本一郎 三瓶

城之内正明 奥野瑛太 佐久間悠 三山ひろし

渡辺裕之 磯山さやか キタキマユ 緒形直人

語り…役所広司

脚本…菅乃廣 松村克弥 亀かずお

監督…松村克弥

戦後70年企画

©2015サクラプロジェクト



[推薦]茨城県遺族連合会 茨城県更生保護女性連盟 茨城県交通安全母の会連合会 茨城県女子体育連盟

平和を考える市民映画会

公式サイト www.sakurabana-movie.jp

1945年—

僕らに羽ばたく空などなかった。

第二次大戦末期、一つの兵器が生み出された。

それは、おびただしい若者達の命を奪った兵器、「桜花(おうか)」。

プロペラも車輪もない。敵艦に向かって突撃するだけの小型特攻機。

一度乗れば、二度と生きて戻れず、“人間爆弾”と呼ばれた。

茨城県・神之池基地(現在の鹿嶋市・神栖市)を、終戦直前の昭和20年初夏、

一式陸攻機に搭載されて、激戦地の沖縄に向かう。乗員は8人。

彼らには、想像を絶する過酷な運命が待っているのだった……。

監督／松村克弥 エグゼクティブプロデューサー／櫻井一男・幡谷祐一 プロデューサー／亀和夫・城之内景子 脚本／菅乃廣・松村克弥・亀かずお ライン・プロデューサー／戸山剛 アシスタントプロデューサー／菅乃廣・谷口昭仁
キャスティング／増田悟司 監督補・特技監督／石井良和 助監督／杉田満 撮影／はやしまこと 照明／吉角荘介 美術／菊池章雄 鉄道具／大澤克俊 装飾／柴田博英 操演／村石義徳 衣装／森口誠治 編集／小野寺拓也
VFXスーパーバイザー／田中貴志 ヘアメイク／宇都圭史 音楽／坪野竜也 音響効果／丹雄二 事務局長／城之内景子 アートディレクター／藤代範雄 制作／マウンテンゲートプロダクション・映画「サクラ花」製作委員会
主題歌「桜舞う日は」(作詞 海老名香葉子&Yasuha・作曲歌唱 奈葉) 撮影協力:いばらきフィルムコミッション 配給:映画センター全国連絡会議 ©2015サクラプロジェクト



平和を考える市民映画会

入場無料

【日時】 11月25日(土) 午後1時30分開演 【会場】 明野公民館(イル・ブリランテ)

【内容】 平和朗読劇(NPO法人ヒューマンライツネット はらんきよりの会) 映画「サクラ花—桜花最期の特攻—」

■主催 筑西市 ■後援 筑西市教育委員会 ■問合せ 筑西市総務課 TEL 24-2178